

平成22年度 公立学校教員採用選考試験の実施状況について（速報値）

1 概要

本調査は、平成21年度に65の各都道府県・指定都市教育委員会（以下「縣市」という）において実施された平成22年度公立学校教員採用選考試験（以下「平成22年度選考」という）の実施状況について、その概要を取りまとめたものである。

平成22年度選考の実施状況のポイントは、以下のとおりとなっている。

- ①受験者総数は166,729人で、前年度に比較して、7,855人(4.9%)の増加となっている。
- ②採用者総数は26,910人で、前年度に比較して、1,013人(3.9%)の増加となっている。
- ③競争率(倍率)は全体で6.2倍で、前年度に比較して0.1ポイント増加している。

2 受験者数について

(1) 平成22年度選考における受験者数の状況(第1表、第3表)

受験者総数は166,729人で、前年度に比較して、7,855人(4.9%)の増加となっている。受験者数の内訳は以下のとおりであり、全ての校種において増加となっている。なお()内は前年度に対する増減率である(以下同じ)。

・小学校	54,418人 (5.0%増)	・特別支援学校	8,091人 (10.5%増)
・中学校	59,060人 (4.4%増)	・養護教諭	9,227人 (2.6%増)
・高等学校	34,732人 (4.1%増)	・栄養教諭	1,201人 (46.5%増)

(2) 受験者数の推移(第3表、図1)

受験者総数について過去の推移をみると、平成5年度から平成17年度までは、平成11年度選考で減少したことを除いて増加が続き、平成17年度以降は増減を繰り返して横ばいの傾向となっている。

3 採用者数について

(1) 平成22年度選考における採用者数の状況(第1表、第3表)

採用者総数は26,910人で、前年度に比較して、1,013人(3.9%)の増加となっている。採用者数の内訳は以下のとおりであり、小学校を除く校種において増加している。

・小学校	12,302人 (1.1%減)	・特別支援学校	2,366人 (12.5%増)
・中学校	6,810人 (1.4%増)	・養護教諭	982人 (0.9%増)
・高等学校	4,289人 (20.2%増)	・栄養教諭	161人 (62.6%増)

(2) 採用者数の推移(第3表、図2)

採用者総数について過去の推移をみると、平成2年度から平成12年度まで減少が続き、平成13年度に増加に転じて以降、平成22年度まで増加が続いている。

4 競争率(倍率)について

(1) 平成22年度選考における競争率(倍率)の状況(第1表、第3表)

競争率(倍率)は、全体で6.2倍であり、前年度の6.1倍から0.1ポイント増加している。試験区分別に見ると以下のとおりであり、小学校・中学校・養護教諭で増加、高等学校・特別支援学校・栄養教諭で減少している。

・小学校	4.4倍 (0.2ポイント増)	・特別支援学校	3.4倍(0.1ポイント減)
・中学校	8.7倍 (0.3ポイント増)	・養護教諭	9.4倍(0.2ポイント増)
・高等学校	8.1倍 (1.3ポイント減)	・栄養教諭	7.5倍(0.8ポイント減)

(2) 競争率(倍率)の推移(第3表、図2)

競争率(倍率)について過去の推移をみると、平成4年度から12年度まで上昇が続き、平成13年度に低下に転じた。その後、低下傾向が続いていたが、平成22年度はわずかに上昇した。

5 各県市における受験者数、採用者数、競争率(倍率)の状況について(第2表)

受験者総数が多い県市は、以下のとおりとなっている。

①東京都	16,121人	②大阪府	8,896人	③愛知県	7,734人
④神奈川県	7,031人	⑤埼玉県	6,807人		

採用者総数が多い県市は、以下のとおりとなっている。

①東京都	3,033人	②大阪府	1,824人	③愛知県	1,626人
④埼玉県	1,369人	⑤千葉県	1,278人		

競争率(倍率)が高い県市は、以下のとおりとなっている。

①沖縄県	17.4倍	②長崎県	14.6倍	③秋田県	13.8倍
④鳥取県、福岡県	13.7倍				

競争率(倍率)が低い県市は、以下のとおりとなっている。

①川崎市	3.6倍	②大阪市	4.0倍	③千葉県・千葉市	4.1倍
④浜松市	4.2倍	⑤広島県・広島市	4.6倍		

6 受験者、採用者における女性の比率について(第4表)

受験者総数、及び採用者総数に占める女性の割合は、以下のとおりとなっている(養護教諭、栄養教諭を除く)。

- ・受験者 49.1% (0.9ポイント減)
- ・採用者 54.6% (1.8ポイント減)

採用者総数に占める女性の割合について過去の推移をみると、平成12年度から平成18年度まで増加が続き、平成19年度以降は増減を繰り返している。

7 受験者、採用者の学歴(出身大学等)別内訳について(第5表)

受験者の学歴別内訳は、以下のとおりとなっている。

・一般大学出身者	97,788人	64.1%
・教員養成大学・学部出身者	30,687人	20.1%
・大学院出身者	15,209人	10.0%
・短期大学等出身者	8,758人	5.7%

試験区分別に見ると、全ての区分において一般大学出身者が最も多く、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、養護教諭、栄養教諭のそれぞれ53.6%、71.5%、73.0%、61.0%、47.8%、64.7%を占めている。

採用者の学歴別内訳は、以下のとおりとなっている。

・一般大学出身者	13,322人	54.8%
・教員養成大学・学部出身者	7,548人	31.1%
・大学院出身者	2,610人	10.7%
・短期大学等出身者	812人	3.3%

試験区分別に見ると、すべての試験区分において一般大学出身者が最も多く、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、養護教諭、栄養教諭のそれぞれ49.8%、60.0%、63.4%、54.0%、46.3%、55.0%を占めている。

なお教員養成大学・学部については、試験区分別にそれぞれ40.7%、27.1%、12.0%、31.0%、27.5%、0.0%となっている。

学歴別の採用率(採用者数を受験者数で除したものを百分率で表したもので、受験者の何%が採用されたかを示す。以下同じ。)は以下のとおりとなっており、教員養成大学・学部出身者が他の出身者に比べて高い率で採用されている。

・教員養成大学・学部出身者	24.6%
・大学院出身者	17.2%
・一般大学出身者	13.6%
・短期大学等出身者	9.3%

8 受験者、採用者における新規学卒者等の比率について(第6表、図3)

受験者総数、及び採用者総数に占める新規学卒者の割合は、以下のとおりとなっている。

・受験者	28.9% (1.3ポイント増)
・採用者	31.2% (1.8ポイント増)

採用者総数に占める新規学卒者の割合について、過去の推移を見ると、平成5年度から平成14年度まで低下が続き、平成15年度に増加に転じて以降、平成17年度にわずかに減少した以外は、平成22年度まで増加が続いている。

採用率は以下のとおりとなっており、前年度同様新規学卒者が既卒者よりも高い率で

採用されている。

- ・新規学卒者 17.3%
- ・既卒者 15.5% (0.4ポイント減)

9 採用者における民間企業経験者等の人数及び比率について(第7表)

採用者に占める教職経験者、民間企業等勤務経験者の割合は以下のとおりとなっている。

- ・教職経験者 54.3% (1.8ポイント増)
- ・民間企業等勤務経験者 5.9% (0.1ポイント減)

なお教職経験者とは、採用前の職として国公立の教員であった者（非常勤講師も含む）であり、民間企業等勤務経験者とは、採用前の職として教職以外の継続的な雇用に係る勤務経験（いわゆるアルバイトの経験は除く）のあった者である。

第1表 応募者数、受験者数、採用者数、競争率

区分	応募者数	受験者数		採用者数		競争率 (倍率)
			女性(内数)		女性(内数)	
小学校	60,579	54,418	31,783	12,302	7,759	4.4
中学校	67,263	59,060	27,140	6,810	3,098	8.7
高等学校	39,651	34,732	12,732	4,289	1,686	8.1
特別支援学校	8,940	8,091	5,169	2,366	1,538	3.4
養護教諭	10,547	9,227	9,082	982	975	9.4
栄養教諭	1,516	1,201	1,115	161	158	7.5
計	188,496	166,729	87,021	26,910	15,214	6.2

- (注) 1. 採用者数は、平成22年6月1日までに採用された数である(以下同じ)。
 2. 学校種の試験区分を分けずに選考を行っている県市の受験者数は、小学校の受験者数に含んでいる(第2表参照。以下同じ)。
 3. 中学校と高等学校の試験区分を分けずに選考を行っている県市の受験者数は、中学校の受験者数に含んでいる(第2表参照。以下同じ)。
 4. 特別支援学校の受験者数は、「特別支援学校」の区分で選考試験を実施している都道府県・指定都市の数値のみを集計したものである(第2表参照。以下同じ)。
 5. 競争率(倍率)は、受験者数/採用者数である。

第2表 各県市別受験者数、採用者数、競争率

区分	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		養護教諭		栄養教諭		計		競争率 (倍率)	区分
	受験者数	採用者数	受験者数	採用者数	受験者数	採用者数	受験者数	採用者数	受験者数	採用者数	受験者数	採用者数	受験者数	採用者数		
1 北海道	1,999	319	2,182	242	1,471	174	496	112	347	12	102	7	6,597	866	6.5	1 北海道
2 青森県	579	23	603	41	565	68	250	33	107	13			2,104	178	11.8	2 青森県
3 岩手県	539	24	488	36	526	40	128	30	74	3	23	2	1,778	135	13.2	3 岩手県
4 宮城県	1,118	73	1,408	82	574	45		4	241	13	21	6	3,362	223	9.9	4 宮城県
5 秋田県	150	15	355	10	408	29	142	18	60	9			1,115	81	13.8	5 秋田県
6 山形県	412	78	495	49	382	34	68	20	81	6	14	2	1,452	189	7.7	6 山形県
7 福島県	824	63	932	35	1,220	94	206	42	210	23			3,392	257	13.2	7 福島県
8 茨城県	838	166	969	196	787	97	213	46	164	18	17	1	2,988	524	5.7	8 茨城県
9 栃木県	699	135	742	73	537	39	167	22	126	21			2,271	290	7.8	9 栃木県
10 群馬県	586	118	886	178	719	93	98	20	126	20			2,415	429	5.6	10 群馬県
11 埼玉県	2,117	650	2,273	323	2,020	190		117	331	45	66	44	6,807	1,369	5.0	11 埼玉県
12 千葉県	2,021	578	3,553	327		220	378	129	257	24			6,209	1,278	4.1	12 千葉県
13 東京都	5,733	1,628	8,413	601		376	1,158	315	817	113			16,121	3,033	5.3	13 東京都
14 神奈川県	1,944	518	2,102	230	2,411	282	296	177	278	22			7,031	1,229	5.2	14 神奈川県
15 新潟県	543	79	661	72	500	60		32	109	14	47	6	1,860	263	7.1	15 新潟県
16 富山県	331	96	577	58		20	61	31	54	7			1,023	212	4.8	16 富山県
17 石川県	591	116	816	51		40		33	80	8			1,487	248	6.0	17 石川県
18 福井県	1,066	43		47		31		20	54	8			1,120	149	7.5	18 福井県
19 山梨県	261	45	300	32	262	32	52	17	42	6	49	8	966	140	6.9	19 山梨県
20 長野県	798	90	752	80	626	60	114	20	140	9			2,430	259	9.4	20 長野県
21 岐阜県	628	162	547	109	639	84	206	47	142	13	22	2	2,184	417	5.2	21 岐阜県
22 静岡県	714	201	761	135	1,109	119	343	88	152	17			3,079	560	5.5	22 静岡県
23 愛知県	2,251	748	2,413	400	1,967	278	528	130	480	60	95	10	7,734	1,626	4.8	23 愛知県
24 三重県	762	167	803	98	629	74	41	13	196	17	66	9	2,497	378	6.6	24 三重県
25 滋賀県	540	156	464	56	344	71	155	46	76	14	34	4	1,613	347	4.6	25 滋賀県
26 京都府	769	173	696	122	696	56	200	48	95	9	43	5	2,499	413	6.1	26 京都府
27 大阪府	2,745	792	2,607	420	2,795	399	202	148	430	55	117	10	8,896	1,824	4.9	27 大阪府
28 兵庫県	2,132	509	1,690	252	1,827	234	164	24	375	33	71	6	6,259	1,058	5.9	28 兵庫県
29 奈良県	746	183	888	88	282	34	125	35	68	3			2,109	343	6.1	29 奈良県
30 和歌山県	508	128	540	77	506	46	85	28	88	4			1,727	283	6.1	30 和歌山県
31 鳥取県	305	35	307	10	344	20	94	12	60	4			1,110	81	13.7	31 鳥取県
32 島根県	413	90	338	29	290	23	86	22	80	16	32	5	1,239	185	6.7	32 島根県
33 岡山県	874	117	934	61	616	48		47	154	19			2,578	292	7.5	33 岡山県
34 広島県	936	169	1,023	92	795	109	152	53	185	13			3,091	436	4.6	34 広島県
35 山口県	410	74	485	43	383	37	28	3	113	8			1,419	165	8.6	35 山口県
36 徳島県	451	82	450	38	325	26	78	15	140	17			1,444	178	8.1	36 徳島県
37 香川県	457	92	395	40	321	28	56	10	102	11	12	1	1,343	182	7.4	37 香川県
38 愛媛県	490	99	462	60	524	46	62	6	96	12	67	11	1,701	234	7.3	38 愛媛県
39 高知県	272	58	359	52	323	30	66	18	60	12	28	8	1,108	178	6.2	39 高知県
40 福岡県	1,045	126	789	51	1,141	45		2	158	5			3,133	229	13.7	40 福岡県
41 佐賀県	316	39	372	35	369	31	47	9	68	13			1,172	127	9.2	41 佐賀県
42 長崎県	579	38	529	25	530	45	155	15	82	5			1,875	128	14.6	42 長崎県
43 熊本県	878	100	730	55	876	66	137	13	188	9	67	1	2,876	244	11.8	43 熊本県
44 大分県	495	55	524	39	564	30	147	12	94	10			1,824	146	12.5	44 大分県
45 宮崎県	453	44	440	41	418	38	144	25	116	11			1,571	159	9.9	45 宮崎県
46 鹿児島県	1,002	101	825	59	853	61		27	214	14	90	3	2,984	265	11.3	46 鹿児島県
47 沖縄県	1,446	108	1,080	41	1,924	87	203	30	241	15			4,894	281	17.4	47 沖縄県
48 札幌市		97		29		3			21	1				151	(6.5)	48 札幌市
49 仙台市		67		38					1					115	(9.9)	49 仙台市
50 さいたま市	427	129	424	54					59	8			910	191	4.8	50 さいたま市
51 千葉市		140		72				7		3				222	(4.1)	51 千葉市
52 川崎市	724	235	518	106	40	15		9	53	5			1,335	370	3.6	52 川崎市
53 横浜市	1,835	511	1,820	215		15	179	29	280	24			4,114	794	5.2	53 横浜市
54 相模原市		84		38						7				129	(5.2)	54 相模原市
55 新潟市	165	26	151	19					41	4			357	49	7.3	55 新潟市
56 静岡市	164	40	176	28					22	4			362	72	5.0	56 静岡市
57 浜松市	222	65	239	51					40	4			501	120	4.2	57 浜松市
58 名古屋市	847	255	1,326	165		35		11	160	23			2,333	489	4.8	58 名古屋市
59 京都市	829	150	808	73	110	8	72	14	61	9			1,880	254	7.4	59 京都市
60 大阪市	993	323	977	234	169	11	238	63	225	34	49	3	2,651	668	4.0	60 大阪市
61 堺市	591	163	597	77				12	54	6	35	2	1,277	260	4.9	61 堺市
62 神戸市	793	166	876	125			29	6	124	13	34	2	1,856	312	5.9	62 神戸市
63 岡山市		37		14						3				54	(7.5)	63 岡山市
64 広島市		144		74		7			4	7				236	(4.6)	64 広島市
65 北九州市	314	60	354	38			56	5	53	4			777	107	7.3	65 北九州市
66 福岡市	748	107	836	69	15	6	186	20	104	4			1,889	206	9.2	66 福岡市
合計	54,418	12,302	59,060	6,810	34,732	4,289	8,091	2,366	9,227	982	1,201	161	166,729	26,910	6.2	

(注) 1. 各校種別受験者数、採用者数が空欄となっているのは、次の理由による。
 i. 札幌市、仙台市、千葉市、岡山市及び広島市は、選考試験を北海道、宮城県、千葉県、岡山県及び広島県と共同で実施するため、受験者数はそれぞれの道県の欄に含まれている。
 ii. 相模原市は平成22年4月1日から政令指定都市となったため、採用選考は神奈川県にて実施している。
 iii. 福井県は、学校種別による試験区分がないため、中・高・特別支援学校の受験者数は、小学校に一括記入している。
 iv. 上記以外の高等学校の受験者数の空欄については、高等学校の試験区分をせず、主に、中学校と一括して選考試験を実施しているか、中学校受験者から採用しているため、中学校に一括記入している。また特別支援学校の受験者数の空欄については、当該学校の試験区分をせず、主に小・中・高等学校の試験区分に含み、各名簿登録者から採用しているものである。
 2. 上記の空欄のほか、採用者数の一部に他の試験区分で受験し当該校種に採用された者が含まれている欄がある。
 3. 競争率が()で表示されている指定都市については、それを包含する都道府県と合同で選考試験を実施しているため、それぞれの採用者数を合算して競争率を算出しており、その数値は県と同値となっている。

第3表 公立学校教員の受験者及び採用者の推移

区分	年度	受験者数 (A)		採用者数 (B)		競争率 (A) / (B)	
			女性(内数)		女性(内数)		
小学校	12	46,156	(30,692)	3,683	(2,187)	12.5	
	13	46,770	(30,321)	5,017	(2,941)	9.3	
	14	49,437	(32,143)	7,787	(4,714)	6.3	
	15	50,139	(32,878)	9,431	(5,890)	5.3	
	16	50,446	(33,163)	10,483	(6,745)	4.8	
	17	51,973	(32,661)	11,522	(7,431)	4.5	
	18	51,763	(32,113)	12,430	(8,128)	4.2	
	19	53,398	(32,211)	11,588	(7,527)	4.6	
	20	53,061	(31,353)	12,372	(7,879)	4.3	
	21	51,804	(30,125)	12,437	(7,932)	4.2	
	22	54,418	(31,783)	12,302	(7,759)	4.4	
中学校	12	47,846	(28,306)	2,673	(1,290)	17.9	
	13	44,772	(25,423)	2,790	(1,419)	16.0	
	14	46,574	(25,754)	3,871	(1,905)	12.0	
	15	50,057	(27,477)	4,226	(2,058)	11.8	
	16	53,871	(29,339)	4,572	(2,232)	11.8	
	17	59,845	(30,783)	5,100	(2,543)	11.7	
	18	59,879	(30,179)	5,118	(2,527)	11.7	
	19	60,527	(29,215)	6,170	(3,115)	9.8	
	20	58,647	(27,341)	6,470	(3,079)	9.1	
	21	56,568	(25,511)	6,717	(3,258)	8.4	
	22	59,060	(27,140)	6,810	(3,098)	8.7	
高等学校	12	40,475	(18,026)	3,060	(1,296)	13.2	
	13	43,246	(19,210)	3,223	(1,286)	13.4	
	14	42,349	(17,559)	3,044	(1,195)	13.9	
	15	42,413	(17,287)	3,051	(1,114)	13.9	
	16	42,206	(16,634)	2,985	(1,049)	14.1	
	17	38,581	(14,977)	2,754	(1,064)	14.0	
	18	35,593	(13,677)	2,674	(1,020)	13.3	
	19	36,445	(13,863)	2,563	(1,010)	14.2	
	20	33,895	(12,438)	3,139	(1,243)	10.8	
	21	33,371	(12,447)	3,567	(1,401)	9.4	
	22	34,732	(12,732)	4,289	(1,686)	8.1	
小計	11	134,477	(77,024)	9,416	(4,773)	14.3	
	12	134,788	(74,954)	11,030	(5,646)	12.2	
	13	138,360	(75,456)	14,702	(7,814)	9.4	
	14	142,609	(77,642)	16,708	(9,062)	8.5	
	15	146,523	(79,136)	18,040	(10,026)	8.1	
	16	150,399	(78,421)	19,376	(11,038)	7.8	
	17	147,235	(75,969)	20,222	(11,675)	7.3	
	18	150,370	(75,289)	20,321	(11,652)	7.4	
	20	145,603	(71,132)	21,981	(12,201)	6.6	
	21	141,743	(68,083)	22,721	(12,591)	6.2	
	22	148,210	(71,655)	23,401	(12,543)	6.3	
特別支援学校	12	5,733	(3,845)	1,101	(696)	5.2	
	13	5,911	(3,954)	1,076	(676)	5.5	
	14	5,617	(3,831)	1,278	(791)	4.4	
	15	5,703	(3,908)	1,399	(890)	4.1	
	16	6,094	(4,191)	1,525	(984)	4.0	
	17	5,908	(4,124)	1,486	(1,027)	4.0	
	18	6,012	(4,011)	1,480	(1,001)	4.1	
	19	6,215	(4,036)	1,413	(946)	4.4	
	20	6,827	(4,215)	1,939	(1,274)	3.5	
	21	7,322	(4,647)	2,104	(1,422)	3.5	
	22	8,091	(5,169)	2,366	(1,538)	3.4	
養護教諭	12	6,888	(6,863)	504	(504)	13.7	
	13	6,726	(6,691)	500	(500)	13.5	
	14	7,000	(6,970)	708	(707)	9.9	
	15	7,312	(7,258)	694	(694)	10.5	
	16	7,740	(7,671)	749	(748)	10.3	
	17	8,086	(7,893)	744	(744)	10.9	
	18	8,196	(7,913)	835	(833)	9.8	
	19	8,362	(7,964)	840	(836)	10.0	
	20	8,611	(8,232)	886	(885)	9.7	
	21	8,989	(8,673)	973	(970)	9.2	
	22	9,227	(9,082)	982	(975)	9.4	
栄養教諭	19	304	(299)	73	(73)	4.2	
	20	259	(240)	44	(43)	5.9	
	21	820	(776)	99	(98)	8.3	
	22	1,201	(1,115)	161	(158)	7.5	
総計	12	147,098	(87,732)	11,021	(5,973)	13.3	
	13	147,425	(85,599)	12,606	(6,822)	11.7	
	14	150,977	(86,257)	16,688	(9,312)	9.0	
	15	155,624	(88,808)	18,801	(10,646)	8.3	
	16	160,357	(90,998)	20,314	(11,758)	7.9	
	17	164,393	(90,438)	21,606	(12,809)	7.6	
	18	161,443	(87,893)	22,537	(13,509)	7.2	
	19	165,251	(87,588)	22,647	(13,507)	7.3	
	20	161,300	(83,819)	24,850	(14,403)	6.5	
	21	158,874	(82,179)	25,897	(15,081)	6.1	
		22	166,729	(87,021)	26,910	(15,214)	6.2

(注) 1. ()内は内数で女性を示す。

2. 横浜市は平成17～21年度間、受験者の男女数を把握していないため、平成17～21年度間の受験者数の女性(内数)には横浜市の女性の受験者数は含まれない。

第4表 受験者数、採用者数における女性数及び女性の比率

区 分	受験者			採用者		
	全体	女性（内数）	女性の比率（%）	全体	女性（内数）	女性の比率（%）
小学校	54,418 (50,118)	31,783 (30,125)	58.4% (60.1%)	12,302 (12,437)	7,759 (7,932)	63.1% (63.8%)
中学校	59,060 (54,812)	27,140 (25,511)	46.0% (46.5%)	6,810 (6,717)	3,098 (3,258)	45.5% (48.5%)
高等学校	34,732 (33,371)	12,732 (12,447)	36.7% (37.3%)	4,289 (3,567)	1,686 (1,401)	39.3% (39.3%)
特別支援 学校	8,091 (7,216)	5,169 (4,647)	63.9% (64.4%)	2,366 (2,104)	1,538 (1,422)	65.0% (67.6%)
計	156,525 (145,517)	76,824 (72,730)	49.1% (50.0%)	25,768 (24,825)	14,081 (14,013)	54.6% (56.4%)

- (注) 1. () 内は、前年度の数値である。
 2. ほぼ全員が女性である養護教諭・栄養教諭については除外している。
 3. () 内の数値（前年度の数値）については、横浜市は受験者の男女数を把握していないため、受験者の「全体」及び「女性（内数）」には横浜市の受験者数は含まない。採用者の「全体」及び「女性（内数）」には横浜市を含む。

第5表 受験者、採用者の学歴別内訳

区分		小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	養護教諭	栄養教諭	計	
受験者	教員養成 大学・学部	人数	16,304 (16,819)	8,146 (8,149)	2,991 (3,134)	1,921 (1,868)	1,325 (1,337)	0 (5)	30,687 (31,312)
		比率	33.1% (34.6%)	15.1% (15.3%)	9.4% (10.2%)	24.9% (26.4%)	15.7% (15.8%)	0.0% (0.7%)	20.1% (21.0%)
	一般大学	人数	26,408 (25,131)	38,639 (38,014)	23,314 (22,364)	4,701 (4,259)	4,047 (3,732)	679 (519)	97,788 (94,019)
		比率	53.6% (51.7%)	71.5% (71.2%)	73.0% (72.7%)	61.0% (60.2%)	47.8% (44.1%)	64.7% (73.8%)	64.1% (63.1%)
	短期大学等	人数	3,477 (3,779)	1,668 (1,813)	131 (127)	261 (225)	2,884 (3,201)	337 (160)	8,758 (9,305)
		比率	7.1% (7.8%)	3.1% (3.4%)	0.4% (0.4%)	3.4% (3.2%)	34.1% (37.8%)	32.1% (22.8%)	5.7% (6.2%)
	大学院	人数	3,058 (2,914)	5,583 (5,451)	5,501 (5,126)	827 (727)	207 (190)	33 (19)	15,209 (14,427)
		比率	6.2% (6.0%)	10.3% (10.2%)	17.2% (16.7%)	10.7% (10.3%)	2.4% (2.2%)	3.1% (2.7%)	10.0% (9.7%)
	計	人数	49,247 (48,643)	54,036 (53,427)	31,937 (30,751)	7,710 (7,079)	8,463 (8,460)	1,049 (703)	152,442 (149,063)
	採用者	教員養成 大学・学部	人数	4,482 (4,733)	1,674 (1,649)	466 (417)	678 (615)	248 (271)	0 (0)
比率			40.7% (41.0%)	27.1% (25.8%)	12.0% (12.6%)	31.0% (30.7%)	27.5% (29.5%)	0.0% (0.0%)	31.1% (31.7%)
一般大学		人数	5,483 (5,712)	3,702 (3,811)	2,455 (2,092)	1,181 (1,088)	418 (388)	83 (67)	13,322 (13,158)
		比率	49.8% (49.5%)	60.0% (59.7%)	63.4% (63.3%)	54.0% (54.3%)	46.3% (42.2%)	55.0% (76.1%)	54.8% (54.3%)
短期大学等		人数	348 (399)	93 (108)	25 (22)	76 (58)	212 (235)	58 (17)	812 (839)
		比率	3.2% (3.5%)	1.5% (1.7%)	0.6% (0.7%)	3.5% (2.9%)	23.5% (25.6%)	38.4% (19.3%)	3.3% (3.5%)
大学院		人数	686 (707)	706 (818)	929 (774)	254 (244)	25 (25)	10 (4)	2,610 (2,572)
		比率	6.2% (6.1%)	11.4% (12.8%)	24.0% (23.4%)	11.6% (12.2%)	2.8% (2.7%)	6.6% (4.5%)	10.7% (10.6%)
計		人数	10,999 (11,551)	6,175 (6,386)	3,875 (3,305)	2,189 (2,005)	903 (919)	151 (88)	24,292 (24,254)
採用率(%)		教員養成 大学・学部		27.5% (28.1%)	20.5% (20.2%)	15.6% (13.3%)	35.3% (32.9%)	18.7% (20.3%)	- (0.0%)
	一般大学		20.8% (22.7%)	9.6% (10.0%)	10.5% (9.4%)	25.1% (25.5%)	10.3% (10.4%)	12.2% (12.9%)	13.6% (14.0%)
	短期大学等		10.0% (10.6%)	5.6% (6.0%)	19.1% (17.3%)	29.1% (25.8%)	7.4% (7.3%)	17.2% (10.6%)	9.3% (9.0%)
	大学院		22.4% (24.3%)	12.6% (15.0%)	16.9% (15.1%)	30.7% (33.6%)	12.1% (13.2%)	30.3% (21.1%)	17.2% (17.8%)
	計		22.3% (23.7%)	11.4% (12.0%)	12.1% (10.7%)	28.4% (28.3%)	10.7% (10.9%)	14.4% (12.5%)	15.9% (16.3%)

- (注) 1. ()内は前年度の数値である。
 2. 採用率(%)=採用者数/受験者数(以下同じ)。
 3. 「教員養成大学・学部」とは、国立の教員養成大学・学部出身者をいう。
 4. 「短期大学等」には、短期大学、指定教員養成機関、高等学校出身者を含む。
 5. 大阪府は受験者・採用者の学歴等を把握していないため、大阪府の受験者数・採用者数を除いた人数を基に計算している。
 6. 横浜市は、受験者・採用者の学歴等の集計方法が本調査と異なるため、横浜市の受験者数・採用者数を除いた人数を基に計算している。
 7. 堺市は受験者の学歴等を把握していないため、受験者数に堺市の人数は含まない。

第6表 受験者数、採用者数における新規学卒者・既卒者の内訳

区分		小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	養護教諭	栄養教諭	計	
受験者	新規学卒者	人数	15,005 (13,410)	17,214 (15,605)	8,504 (7,812)	1,441 (1,247)	2,476 (2,576)	575 (442)	45,215 (41,092)
		比率	29.4% (27.6%)	30.8% (29.2%)	26.6% (25.4%)	18.3% (17.6%)	28.3% (30.4%)	54.8% (62.9%)	28.9% (27.6%)
	既卒者	人数	36,077 (35,233)	38,642 (37,822)	23,433 (22,939)	6,448 (5,832)	6,267 (5,884)	474 (261)	111,341 (107,971)
		比率	70.6% (72.4%)	69.2% (70.8%)	73.4% (74.6%)	81.7% (82.4%)	71.7% (69.6%)	45.2% (37.1%)	71.1% (72.4%)
	計	人数	51,082 (48,643)	55,856 (53,427)	31,937 (30,751)	7,889 (7,079)	8,743 (8,460)	1,049 (703)	156,556 (149,063)
	採用者	新規学卒者	人数	4,408 (4,096)	1,857 (1,707)	810 (633)	494 (438)	223 (218)	38 (35)
比率			38.3% (35.5%)	29.1% (26.7%)	20.8% (19.2%)	22.3% (21.8%)	24.1% (23.7%)	25.2% (39.8%)	31.2% (29.4%)
既卒者		人数	7,102 (7,455)	4,533 (4,679)	3,080 (2,672)	1,724 (1,567)	704 (701)	113 (53)	17,256 (17,127)
		比率	61.7% (64.5%)	70.9% (73.3%)	79.2% (80.8%)	77.7% (78.2%)	75.9% (76.3%)	74.8% (60.2%)	68.8% (70.6%)
計		人数	11,510 (11,551)	6,390 (6,386)	3,890 (3,305)	2,218 (2,005)	927 (919)	151 (88)	25,086 (24,254)
採用率 (%)		新規学卒者	29.4% (30.5%)	10.8% (10.9%)	9.5% (8.1%)	34.3% (35.1%)	9.0% (8.5%)	6.6% (7.9%)	17.3% (17.3%)
	既卒者	19.7% (21.2%)	11.7% (12.4%)	13.1% (11.6%)	26.7% (26.9%)	11.2% (11.9%)	23.8% (20.3%)	15.5% (15.9%)	
	計	22.5% (23.7%)	11.4% (12.0%)	12.2% (10.7%)	28.1% (28.3%)	10.6% (10.9%)	14.4% (12.5%)	16.0% (16.3%)	

- (注) 1. () 内は、前年度の数値である。
 2. 採用率 (%) = 採用者数 / 受験者数。
 3. 大阪府は受験者・採用者の学歴等を把握していないため、大阪府の受験者数・採用者数を除いた人数を基に計算している。
 4. 堺市は受験者の学歴等を把握していないため、受験者数に堺市の人数は含まない。

第7表 採用者における民間企業経験者等の数及び比率

区分	採用者				
	全体	教職経験者 (内数)	教職経験者の 比率 (%)	民間企業等勤務経験者 (内数)	民間企業等勤務経験者 の比率 (%)
小学校	10,481 (10,951)	5,034 (5,074)	48.0% (46.3%)	504 (553)	4.8% (5.0%)
中学校	5,945 (6,107)	3,307 (3,331)	55.6% (54.5%)	356 (380)	6.0% (6.2%)
高等学校	3,593 (3,039)	2,281 (1,953)	63.5% (64.3%)	308 (266)	8.6% (8.8%)
特別支援 学校	2,012 (1,947)	1,313 (1,195)	65.3% (61.4%)	123 115	6.1% (5.9%)
養護教諭	881 (889)	515 (531)	58.5% (59.7%)	67 (58)	7.6% (6.5%)
栄養教諭	151 (88)	75 (13)	49.7% (14.8%)	9 (19)	6.0% (21.6%)
計	23,063 (23,021)	12,525 (12,097)	54.3% (52.5%)	1,367 (1,391)	5.9% (6.0%)

- (注) 1. 「教職員経験者」とは、公立学校教員採用前の職として国公立の教員であった者（非常勤講師も含む）をいう。
 2. 「民間企業等勤務経験者」とは、公立学校教員採用前の職として教職以外の継続的な雇用に係る勤務経験のあった者をいう。ただし、いわゆるアルバイトの経験は除く。
 3. () 内は、前年度の数値である。
 4. 採用率 (%) = 採用者数 / 受験者数。
 5. 神奈川県及び大阪府は、採用選考において採用者の職歴等を把握していないため、当該府県市の採用者数を除いた人数を基に計算している。
 6. 横浜市は、採用選考における採用者の職歴等の集計方法が本調査と異なるため、横浜市の受験者数・採用者数を除いた人数を基に計算している。

図1 受験者数の推移

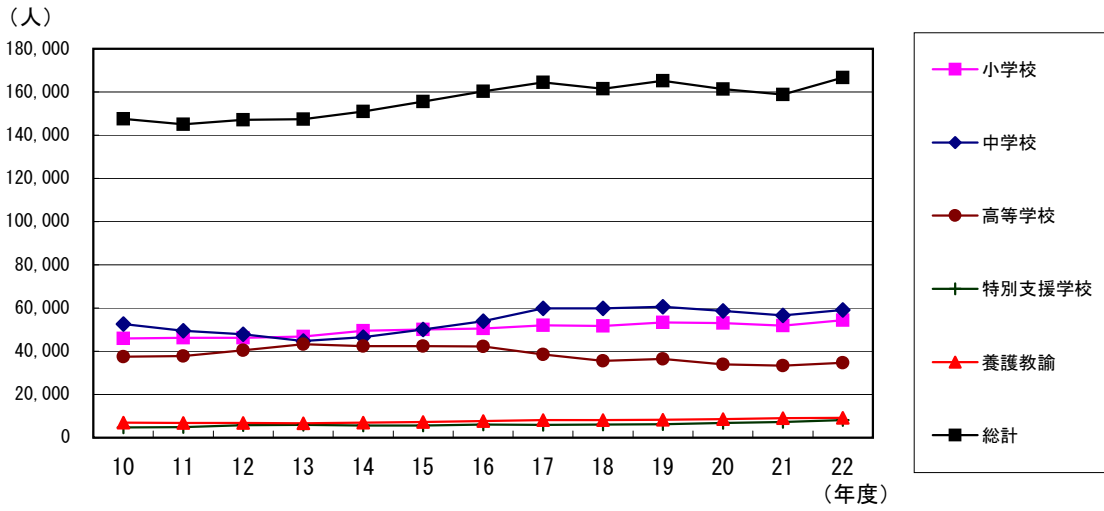


図2 採用者数及び競争率（倍率）の推移

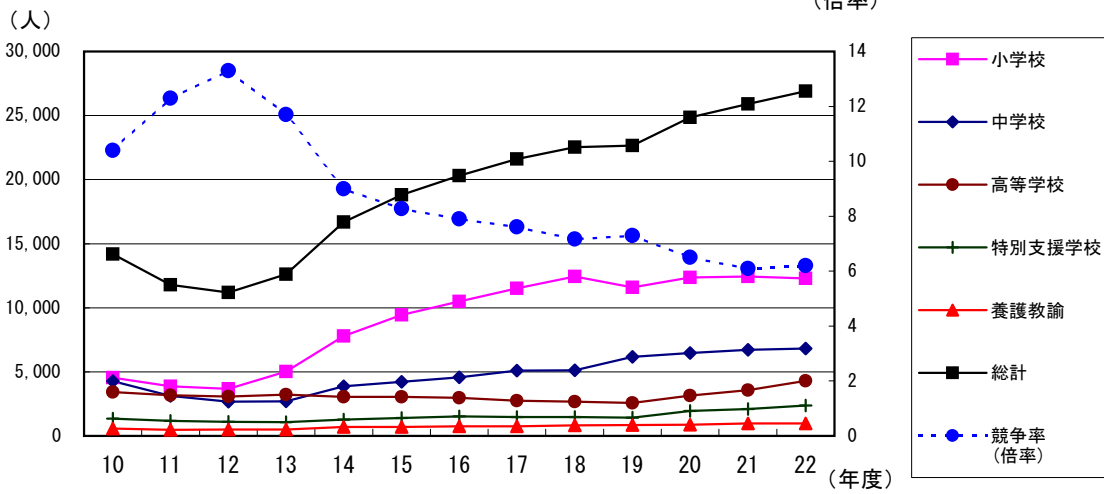


図3 採用者数に占める新規学卒者の比率の推移

